



後藤英鵬 書 (県三)

第52号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会 北 嶺 会
静岡県富士宮市宮北町230 (北高内) 電話 (0544) 27-2533 (代)

編集 北嶺会広報委員会
印刷 (株)きうちいんさつ

静岡県立富士宮北高等学校同窓会、北嶺会会員の皆様、昨年5月の総会にて歴史と伝統ある北嶺会会長に承認されました。ここで改めてご挨拶させていただきます。

私、57年度卒、入学前3月には春の高校選抜野球大会に先輩方が2度目の出場を果たし、活気ある時期に入学いたしました。私も3年間野球部に所属し、その夢を追いかけた高校球児でありました。惜しくも静岡県大会ではベスト4で夢破れ母校を卒業しました。宮北での3年間は人生の中でとても貴重でありました。決して褒められる生徒ではないのですが、見捨てず指導くださった恩師、生涯



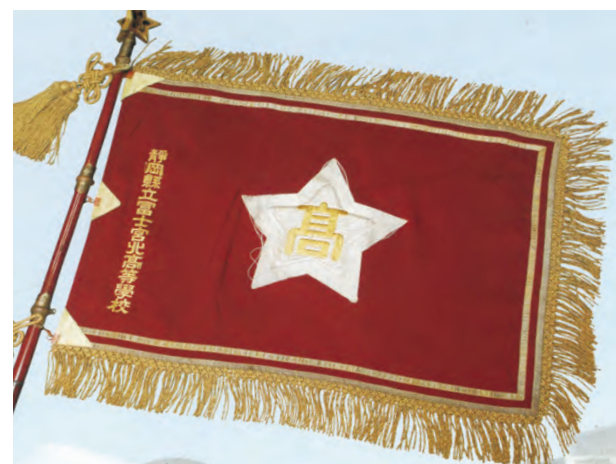
会長就任にあたり

北嶺会会長 山田 元 司

付き合える友と出会えたのもこの3年間でした。私の人生の導きをしてくれた母校に少しでも恩返しをと、今回微力ながら会長という名誉ある大役を仰せつかり母校のため精進していく次第です。どうぞ宜しくお願い致します。

前行でも述べた通り、何の力も持たず、何の取柄もなくこの北嶺会をまとめる自信など皆無で、ここは北嶺会会員の皆様のお力をお借りし、共に母校の発展のため尽力いたします。

さて一部報道で昨今の少子化に伴い、15年後には現状生徒数の30%減となる統計が県教育委員会から出されています。それに伴いこの岳南地区においても県立高校の統合がなされるグラウンドデザインが発表されます。富士宮市においては4校から2校という提案があ



校 旗

りました。今の教育法では致し方ないですが、今から同窓生一体となり母校の名を後世永遠に残る様、一致団結するときに差し掛かっています。「おじいちゃんのおばあちゃんのお父さんの・お母さんの母校は富士宮北校だよ!」って孫たちにも子供たちに誇らしげにいつまでも言える母校存続にお力をお貸しください。

終わりに、北嶺会運営にご理解いただき、より多くの会員の協力をご期待し、北嶺会だより会長挨拶を閉じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

2025 北嶺会総会・学年幹事会のご案内

総会、学年幹事会を一緒に。

日時：5月17日(土) 16時、正面玄関前集合
新校舎、新しい教室を見学しませんか。

見学後、総会を行います。(17時30分終了予定)

学年幹事各学年2名の参加をお願いいたします。

令和 7 年 2 月

新校舎完成!!

— 4 月より新校舎にて授業始まる —



笑顔一杯の生徒たち



新校舎は 3 階建ての普通教室棟。各階に普通教室が 5 室、選択教室が 1 室ずつ、合計 18 室が南側に面して配置。

(4 月 12 日撮影)

待望の新校舎が完成。4 月 7 日新学期初日より使用、授業が始まり各教室からは生徒達の元気な声が聞こえてきます。

新入生は最初から新校舎で、2・3 年生は旧校舎から新校舎で勉強を学ぶことが出来る様になり、毎日「真新しい机」を前にして幸せな思いをかみしめている事と思います。

新校舎建設の計画から完成迄に関わってこられた多くの人達には、感謝で一杯です。

さて、完成を待ち望んでいた方々には、真新しい校舎、最新の設備に接し、大いに感動と喜びを味わっている事と思います。

次にその『喜びの声』を紹介してゆきます。

“喜びの声”

北嶺会副会長

佐野 勝幸

待望の新校舎、充実した教育環境設備。OBとして北嶺会の一員として、喜びに耐えません。若き後輩たちが、この新しい学び舎での充実した勉強、高校生活を精一杯楽しんでくださることを期待いたします。

北高副校長

長谷川 祥吾

私はあえて旧校舎について書きます。旧校舎は古い建物ではありますが、生徒たちは比較的丁寧に使っており、とても愛された校舎でした。時代の変化とともに、増築、エアコン設置、ICT環境の整備などのアップデートを繰り返し、生徒とともに成長した校舎でした。新校舎も旧校舎同様、生徒に愛され成長していくことを願います。



真新しい教室と生徒たち

北高等学校後援会理事長

加藤 孝明

待望の新校舎が無事完成し、多くの方々とともにこの喜びを分かち合えることを、心から嬉しく思います。新校舎は、夢と希望にあふれる未来を担う富士

設備紹介



全教室に、可動式ホワイトボード、プロジェクター、エアコンの設置、全照明のLED化。



男女トイレは全て洋式になり、更に各階に多目的トイレが設置される。



玄関前スロープ、エレベーター設置で、車いす利用への配慮。

新校舎の完成おめでとう御座います。教室内の壁にも木材を使用した温かい作りになっており冷暖房は勿論、新しい机も搬入され勉強する上でもストレスの少ない最適な環境だと思えます。多くの卒業生がつくり上げてきた歴史と伝統を受け継ぎ、新校舎での学校生活が生徒の皆さんにとって有意義で充実したものになることを願っております。

北高PTA会長

齋藤 賢文

宮北高の生徒にとって、新たな学びの場として大切な役割を果たし、明るく元気に学び、成長し、地域の発展と教育の向上に寄与することを心より祈念いたします。

北高生徒会役員

村松 虹童

新校舎になり3つ感じたことがあります。

まず、全てが新しく、白く明るいので心も明るく、朝から少し気分が上がります。



木川さん

村松さん

次に、窓からの景色が変わりました。僕は、1、2年生の頃は新校舎の工事をしていたので、何か圧迫感があったのですが、今ではベンチのある野原が

新しい校舎に入ってまず感じたことは、木の香りが校舎いっぱいに広がっていることだ。白を基調とした校舎内に、所々にある木の壁がぬくもりを感じさせる。陽の光が大きな窓から差し込み、全てのものがよりいっそう新しく見える。

また、多様性に配慮したトイレが設置されており、誰もが利用しやすい環境が整っている。新しい北高の校舎で学びを深めていきたい。

北高生徒会役員

木川 春菜

広がり、開放感があって気持ち良くなったと感じています。最後に小学校から馴染みのある黒板がホワイトボードに変わり、現代を生きる私達でも「時代だなぁ」と感じます。

会員トピックス



深澤 英雄氏 (昭33年度卒)

(株)マルダイ副会長

北嶺会へ多額の

未来応援金を寄付される

— 令和6年5月 —



深澤 一元氏 (昭28年度卒)

(株)マルダイ会長・元北嶺会会長

令和4年・5年に続き6年も

北嶺会・学校後援会に多額の支援金を寄付される

— 令和6年5月 —



中野 嘉彦氏 (昭39年度卒)

(株)中野機械代表

「北高の部活動に役立てて」と

学校後援会に多額の寄付をされる

— 令和6年6月 —



望月 俊伸氏 (昭59年度卒)

富士宮市教育長

令和6年7月第30代教育長に就任。「富士宮市に新たな風を吹き込んでくれる教育長」と期待されている。



角山 雅典氏 (昭60年度卒)

連合静岡会長

令和5年10月連合静岡の会長に就任。約20万の労働組合員が加盟している組織のトップとして現在奮闘中。

北嶺会 入会式

2月28日 200名の入会



卒業生代表あいさつ

2月28日(金)、北嶺会の入会式が行われ、200名の新会員が入会しました。入会式後の記念講演は、昭和50年度卒の遠藤盛正氏により行われました。入会式では山田会長より歓迎の言葉が贈られ、これを受けて卒業生代表の佐野さんが入会の挨拶を述べました。

抜粋して掲載します。

本日は、私たちのためにこのような式を開いて頂きありがとうございます。

うございます。この同窓会入会式を通して、今後とも母校と強い繋がりを持つこと、大変嬉しく思います。

思い起こせば、入学してから今日までの3年間は、本当にあっという間で、何気なく過ごしてきた仲間との日常は、今となつてはかけがえのない時間になります。私たちは、富士宮北高校での充実した時間の中で多くのことを経験しました。

入学した3年前は新しい仲間と新しい環境に期待と不安を。2年次の修学旅行では、3泊4日で沖繩を訪れ、豊かな自然の中で仲間と最高の思い出を。そして迎えた3年次。私たちは高校生活最後の思い出を作るため、そして今ある自分自身と向き合い、各々の目標に向かって突き進むための1年を過ごしました。

私たちは、今まで多くの人に支えられて生きてきました。しかし、これからは誰かを支えることができる人間になっていきたいと思ひます。この先に出会

う方々とのご縁を尊び、協力してどんな困難にも立ち向かっていきます。富士宮北高校の卒業生としての自覚を持ち、日々精進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

記念講演

『波乱万丈こそ我が人生』

富士市議会議員

遠藤盛正氏



〈昭和50年度卒〉

先ず遠藤氏を紹介すれば本校卒業生——東京農大——大昭和製紙(株)全て野球関連で半ば野球づきの人生であった。

これ又、現在もシニア野球を愛し楽しんでいる。野球が生きがいとしている。

講演では、卒業生諸君に本校創立者、望月軍四郎先生の「学校建学の精神」校訓の「覇気・信念・明朗」を論ずる様に語りかけた。

内容も振って第一章から第六章迄、自己の人生の一端を披露した。

ステージの黒板に大きな半紙6枚に毛筆で書道6段の腕前をみせた。短期間では、到底原案作りが厳しき中、抜群の企画能力に驚かせられた。ご本人の努力は勿論、今は亡き両親のすばらしい賜り物だと私なりに評価した。

講演のスタートは1本のバラの花を通して根づかせ、個人の

成長性を期待し、人生そのものを語った。

特に印象に残ったのは、硬球用バットを持出して壇上で卒業生に素振りをさせ、自論を展開した事。

卒業生には、終生富士宮北高校を愛し、尊い伝統を守って欲しいものだ。

「波乱万丈こそ我が人生」に共感したのは卒業生はもちろん、校長先生をはじめ教師の皆様方も共に感動した。大変すばらしい講演であった。

北嶺会常任理事

吉野 豊

学校後援会より

感謝とお願ひ

理事長 加藤孝明

北嶺会会員の皆様には、日頃より富士宮北高等学校後援会の活動にご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

本学校後援会の活動は、在校生からの会費及び本会の活動の

趣旨にご賛同いただいた皆様からのご寄付によって運営されております。

令和6年度においても北嶺会の皆様方から多額のご善意をいただき、吹奏楽部の楽器の更新や南グラウンドの整備などの支援をさせていただきました。

今後とも在校生のために変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度

北嶺会総会開催

令和6年度北嶺会総会・学年幹事会が北嶺館にて5月19日(日)13時30分より学年幹事会、14時より総会が行われました。

残念ながら懇親会は中止となりましたが、1年に1度のこの機会に、先輩・後輩と顔を合わせることができ、良い総会となりました。

多数の学年幹事、役員、先生の参加を賜り、会長、教頭先生から挨拶をいただきました。また、深澤一元氏、深澤英雄氏より同窓会、学校後援会へ多額のご寄付をいただき、生徒たちが学校生活を充実できるよう、学校施設等に使うことを約束しました。

校歌・北嶺賛歌は前奏を聴いただけでメロディが頭の中を駆け巡り、学生時代にタイムスリップした気持ちになりました。

毎年行なう総会には大勢の卒業生に参加して欲しいと思っています。

年代は違いますが、3年間同じ校舎、校庭で過ごした気持ちや、思い出は一緒です。毎年の課題として、どうしたら卒業生24000人と繋がっていきけるのかと考えさせられます。

いつの日か、卒業生、在校生、恩師と大勢で集まり、皆で校歌を歌える日を夢見た総会でした。

北嶺会幹事長

後藤 修一



左から2人目深澤一元氏、5人目が深澤英雄氏

令和5年度会計報告

収入の部

入金	金	2,424,000
会費	費	0
雑収入	入	2,011,781
繰上金	金	1,018,969
合計	計	5,454,750

支出の部

事業費	費	1,618,000
運営費	費	896,647
管理費	費	138,688
収支差	金	2,765,415
積立金	金	0
その他	計	36,000
合計	計	5,454,750



バリトン演奏

令和6年5月5日(日)、

本校OBで俳優の里見浩太朗さんが来校されました。当時を思い出しながら、生徒たちと温かな交流を楽しみました。

音楽室では、吹奏楽部がドラマ「水戸黄門」の主題歌『あゝ人生に涙あり』を演奏。♪人生楽ありや苦もあるさ♪の歌詞にちなみ、里見さんは「こ

里見浩太朗さん(昭和29年度卒)

母校・北高を訪問

その後グラウンドに移動し、野球部の試合を観戦。マネー



の涙は悲しみではなく、人を幸せにする涙です」と語られ、生徒たちはその言葉に深く感銘を受けました。

また、在学当時の思い出として、そろばんや簿記の授業について話され、吹奏楽部でバリトンを演奏されていたことから、その日もユーフォニアムを披露。響き渡る美しい音色に、生徒たちから感嘆の声が上がりま



花束贈呈

ジャマーによる紹介アナウンスが流れると観客席は大きく沸き、野球部の父母会からサインを求められるなど、交流の輪が広がる和やかな時間となりました。夕方には、富士宮市主催の「大河ドラマゆかりの地―里見浩太朗トークショー」が市民文化会館で開催され、幼少期の思い出から俳優になるまでの道のり、そして現在放送中のNHK大河ドラマ『べらぼう』の撮影裏話まで、貴重なお話を伺いました。

最後に、生徒代表の勝又さんと杉山さんが花束を贈呈。宮北OBの偉大な先輩との交流は、生徒たちに大きな励みとなり、心に刻まれる一日となりました。

卒業生ピックアップ

— 社会の第一線で活躍している卒業生（敬称略） —



富士市議会議員
不動産のつばさ代表
笠井 浩
(昭和 50 年度卒)

男子高時代の自由な校風が大好きでした。平成 19 年の統一地方選挙で初当選。以来 18 年間、安心安全な社会づくりに励んでいます。不動産業は相続対策でお役にたっています。



富士宮市議会議員
赤池 弘源
(昭和 56 年度卒)

1 期目の市議会議員です。家業である造園業を営んでいましたが、地域からの勧めもあり、次世代を担う息子に会社を託して、富士宮市と地域の為に立ち上がりました。



富士市議会議員
藤田 哲哉
(昭和 54 年度卒)

私は富士市議会議員を 4 期務めさせていただいております。現在、富士市・富士宮市で構成される富士医療圏では医療環境の充実が求められているところです。そこで、すこしでもみなさまのお役に立てるよう全力を尽くしてまいります。



富士宮市議会議員
稲葉 晃司
(平成 2 年度卒)

議員としての活動をしながら㈱トウネツ・農園部に所属し日々、大地と向き合って農業の厳しさと大切さについて学び、サツマイモ（紅はるか）を栽培しています！



富士市議会議員
佐野 智昭
(昭和 54 年度卒)

建設コンサルタント会社勤務時代、技術士（建設部門）を取得。現在は、専門性を活かし、富士市発展のために、富士市議会議員（3 期目）として働かせていただいています。



富士宮市議会議員
佐野 和也
(平成 2 年度卒)

卒業後は富士市の小林製作所に入社。約 30 年勤務したのち市議会議員に転身。スポーツや地域活動などで人との交流を深め富士宮を住みたい街・住みやすい街にしたい。



富士宮市議会議員
望月 芳将
(平成 7 年度卒)

平成 19 年の統一地方選挙で、当時 29 歳で初当選。以来 5 回当選。現在、5 歳の男女の双子の父親。妊娠、出産、子育て支援を、少子化対策を訴え活動中。



富士宮市議会議員
齋藤 和文
(平成 5 年度卒)

皆様、日頃より大変お世話になっております！

私は大学卒業後、建築業、製紙業を経て、平成 15 年に富士宮市議会議員に初当選しました。現在 3 期目を勤めております！



富士宮北高等学校同窓会

北嶺会
HOKUREIKAI

公式ホームページ
全面リニューアル

昨年度北嶺会の公式ホームページが全面リニューアルされました。

スマートフォン対応、オンライン寄付(クレジットカード対応)に対応しています。

ご活用のほど何卒よろしくお祈いします。



<https://hokureikai.jp>

★北嶺だより WEB 版
★情報変更受付 他
★オンライン寄付 **クレカ利用可**

北嶺会デジタル化推進中！
広報メンバーも募集！

北高だより

新任校長 あいさつ

『未来のために』



校長 小谷 和之

日頃より、北嶺会の皆様方には、本校の教育活動に格別の御理解と御支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

令和7年4月より新たに着任致しました。霊峰富士を望み、伝統ある北高に赴任することとなり、喜びとともに身の引き締まる思いでいっぱい입니다。どうぞよろしくお願いいたします。

本校は、創設者望月軍四郎氏の遺訓に因んだ校訓【覇気・信念・明朗】を体現できる人づくりを目指しています。文武両道をモットーとし、知徳体の成長に励んでいると聞いています。

着任してわずかですが、先生方・生徒・そして北高に関わる全ての方が同じ方向を向いていることを肌で感じます。それは、みなさん笑顔で、北高・富士宮さらに言えば日本という国の未来の話をして下さるからです。

現在の日本は、人口減に伴う社会不安や、国際情勢への懸念など国内外の課題が、ともすると子ども達の未来にネガティブなイメージを持ちながら語りがちです。しかし、北高は、授業を大切にし、部活動で人としての育成を行い、また、富士宮分校との共生共育で全ての人と共に生きることを学び、さらには「総合的な探究の時間」（北高では、タンタタイムと呼ぶ）で外部連携で視野を広げた探究に取り組むなど、日常的な取り組みの中で、生徒自らが主体的に未来を明るくできる学びを行っていきます。その一方で、生徒の成長のためには、同窓生の皆様はじめ、地域の方々からのリアルな情報や、北高という立場ならではの伝統や教えが、生

徒自らが自らを振り返りアイディンティティを作っていく上で、大変貴重なものとなります。学校は、その地域の方々から育てられて豊かになっていきます。そのために、この地で自身努力を惜しみません。本年度も、多くの会員の皆様方から、後輩達への温かい御支援、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

— 令和6年度 —

全商検定3種目以上1級合格者 33名!!



商業科の躍進

8種目取得

杉山 栞奈

6種目取得

齋藤一之助 山本 達希

5種目取得

青名畑佑奈 市川 萌瑛
大石 柚希 近藤 琴実
山口 結菜

4種目取得

佐野 怜音
内田 葵
佐野 星蘭

3種目取得

飯田 直之
鈴木 瑠希
森 穂ノ花
石川 亜連
小松 心
山坂歩乃花杉山 笑琉 竹下 陽菜
小野 朱璃 佐野しずく
ヒラボマグラク結衣 廣瀬 璃乃石川 実緒 小田木のぞむ
南部 美月 望山 權叶
伊賀 桜介 山井 心菜
太田 遥香 國本 翔太
芹澤 可純 寺尾 天

ワープロ部 全国大会出場



簿記部 東海商業実務競技大会出場



北高からネパールへ!!

商業科生徒が考案、実現させた
文房具寄贈

提案した生徒と須藤市長

昨年6月、商業科3年生徒7人は課題研究授業の中で、「アジアの子供達に役立つこと」として文房具の寄付を提案しました。

その後、全校生徒及び富士特別支援学校富士宮分校生に呼びかけ、沢山の色鉛筆・クレヨン等の文房具を集め、富士宮市を通じて本年3月末にネパールの子供たちに届けられました。

主な合格先

●国立4大

静岡大・静岡県立大・静岡文化芸術大・山梨大・都留文科大・長野大・前橋工科大・諏訪東京理科大・山梨県立大・防衛大学校

●私立4大

愛知学院大・神奈川大・神田外語大・北里大・群馬パース大・埼玉学園大・静岡英和大・静岡産業大・静岡福祉大・静岡理工科大・順天堂大・昭和女子大・湘南鎌倉医療大・駿河台大・聖隷クリスト大・西武文理大・専修大・創価大・大東文化大・玉川大・千葉工大・千葉商大・桐蔭横浜大・東海大・東京女子体育大・東都大・常葉大・南山大・日本医療科学大・日本女子体育大・日本大・日本薬大・名古屋外大・明治国際医療大・明治大

●短期大学

静岡県大短大部・静岡英和大短大部・鶴見大短大部・東京女子体育短大・常葉大短大部

●専門学校

学校法人名古屋大原学園・静岡デザイン専門学校・静岡県立工科短期大学校・静岡県東部総合美容専門学校・湘南医療福祉専門学校・専門学校静岡電子情報カレッジ・専門学校ルネサンスペットアカデミー・総合学院テクノスカレッジ・タカヤマアドバンスビューティー専門学校・中央歯科衛生士調理製菓専門学校・中央調理製菓専門学校・東京スクールオブミュージック専門学校・名古屋動物専門学校・名古屋ビジュアルアーツアカデミー・日本工学院八王子専門学校・沼津情報ビジネス専門学校・山野美容専門学校・横浜ビューティー&ブライダル専門学校・横浜リゾート&スポーツ専門学校・静岡医療科学専門学校・静岡医療センター付属静岡看護学校・静岡県立看護専門学校・静岡済生会専門学校・専門学校中央医療健康大学校・専門学校富士リハビリテーション大学校・東京電子専門学校・富士市立看護専門学校・履正社国際医療スポーツ専門学校

進学

今年度の入試は、全国的にほぼ通常通りに実施されました。

しかし、昨年度同様に新型コロナウイルス感染症のみならずインフルエンザの大流行もあり、入試本番前の体調管理は受験生だけではなく、ご家族の皆様のご心配は計り知れないものであったと推察いたします。そのような状況下で勝ち取った合格は、きつと生徒達にこの上ない喜びを与えてく

令和6年度 進学・就職状況報告

令和7年3月21日まで

就職

れたことでしょう。高校3年間で培った能力と自信は、これからの社会を生きていくうえで存分に発揮されるものと確信しています。

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼなくなり、昨年度同様に求人数が増加傾向に転じました。そして、北高生の頑張りや努力が実り、12月までには就職希望者全員が内定

を頂くことができました。

これも同窓生の皆様をはじめ多くの方々にご指導をいただいたお陰であるとお心より感謝とお礼を申し上げます。

今年度も幅広い業種で求人を出しているように全職員一丸となつて新規開拓も継続して行い、生徒が就職先によりよく適応し、進歩・向上していくことができるよう就職指導に取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

主な就職先

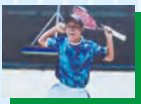
ANA エアロサプライシステム株式会社・いすゞ自動車中部株式会社・MA アルミニウム株式会社・大場機工株式会社・株式会社アイエイアイ・株式会社 ADEKA 富士工場・株式会社アマダ・株式会社エディオン・株式会社杉孝・株式会社小田急リゾート・株式会社東海ヒット・株式会社トーホー・株式会社ニッピ・株式会社バンテック・株式会社富士急ハイランド・富士セラミックス株式会社・三生医薬株式会社・静岡県労働金庫・シモンズ株式会社・ジヤトコ株式会社・シンコーラミ工業株式会社・鈴与レンタカー株式会社・センコー株式会社・ダイオーロジスティック株式会社・大徳食品株式会社・テルモ株式会社・東京電力パワーグリッド株式会社・日本郵便株式会社東海支社・パーパス株式会社・蓮海工業株式会社・富士信用金庫・富士宮信用金庫・富士フィルムマテリアルマニュファクチュアリング株式会社・富士伊豆農業協同組合・小中学校事務・富士宮市役所

全国総体出場

男子ソフトテニス部 個人



乾さん・小川さんペア



外山さん・中田さんペア



部活動報告

陸上競技部

〔200m・400m〕 松尾さん



東海総体出場

陸上競技部

〔円盤投げ〕 渡邊さん



相撲部 団体



渡邊さん 木内さん
丸山さん 山田さん
佐野さん 小林さん

部活動の詳細については宮北ホームページにて
アドレス <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/fujinomiyaakita-h/home.nsf/>